

# 目次 Contents

- 3 まちの話題
- 5 男女共同参画週間
- 6 令和5年度の財政状況
- 8 市民活動補助事業を決定しました
- 10 自治医科大学附属病院 連携協働コラム
- 12 自治医科大学公開講座のご案内
- 13 生涯学習だより
- 14 プレミアム付き下野市共通商品券を販売します！
- 15 保健便り
- 18 子育てインフォメーション
- 19 環境トピックス
- 20 レッツスポーツ
- 23 障がい福祉瓦版
- 24 図書館だより
- 26 新・下野市風土記
- 27 国民年金だより
- 28 暮らしの情報
- 46 6月のカレンダー
- 47 国際交流員ウィルペルトのコラム
- 48 イベントカレンダー

## 今月の表紙

### 駐日ドイツ連邦共和国大使 下野市へ

今月の表紙は、クレメンス・フォン・ゲッツェ駐日ドイツ大使の下野市訪問の様子です。

4月23日、大使とドイツ大使館の職員のお2人が下野市を訪れました。市役所に到着した大使は、むつみこども園の園児や市役所職員に出迎えられ、園児のドイツ語のあいさつに笑顔で応えました。その後、大使は園児の和太鼓の演奏を堪能し、大きな拍手でそのパフォーマンスを称えました。

午後には、グリムの館で講演会を開催しました。講演会は、大使がドイツ語で語り、通訳がその場で日本語に訳すというかたちで行われ、約150名の聴衆が、日本とドイツの交流の歴史や、両国のつながりが世界において果たす役割の重要性などについて聞き入りました。質疑応答では、出された質問に大使が時間いっぱいまで真摯に回答してください、貴重な交流の機会となりました。

## 市長の部屋

4月23日にクレメンス・フォン・ゲッツェ駐日ドイツ大使が来市され、自治医科大学や天平の花まつり会場をはじめとする市の特徴が分かる施設の視察をされました。



また、グリムの館を会場として講演会を開催するなど、市民との親交を深められ、市としても素晴らしい機会となりました。

本市とドイツとの交流は長い歴史があり、来年にはディーツヘルツタール(旧シュタインブリュッケン)と姉妹都市締結50年目を迎えます。

## ドイツとの交流

これまで長く本市とドイツを繋ぎ親善を図ることに尽力をくださいました皆さまに、心から敬意を表します。

これからもより一層関係を深めつつ、ドイツの魅力を下野市のシティプロモーション等に活かせるよう取り組みたいと考えております。

さらに、ドイツをテーマとしたイベントの開催も考えており、友好関係のさらなる進展に努めていきます。



大使からいただいたマグカップ

### ■人口と世帯(5月1日現在)

人口/59,747人(+99)、男性/29,716人(+70)、女性/30,031人(+29)、世帯数/25,753世帯(+206)

